

日本ジオパーク委員会による島原半島ユネスコ世界ジオパークの現地調査

● 前回のユネスコ世界ジオパークの再認定審査の様子



龍石海岸の見どころを審査員に紹介する認定ジオガイドの皆さん



審査員に質問する県立口加高校グローバルコースの生徒たち

ジオパークは、一度認定された後も、定期的な審査を通じて、その活動の質の維持と発展の程度がチェックされます。

島原半島地域は、平成29年度にユネスコ世界ジオパークに再認定されましたが、その4年後に当たる令和3年度は、再びユネスコ世界ジオパークの審査が行われます。今年8月初旬、その審査に対する準備状況を確認するための調査が、日本ジオパーク委員会(日本のジオパーク審査機関)によって行われます。

特に今年の調査では、前回の審査時にユネスコから提示された「改善を求める事項(リコメンデーション)」に、きちんと対応しているか、またユネスコ世界ジオパークとしての活動を十分に継続し、審査の準備がきちんとできているかどうか確認されます。

中でも、

- 地域内にある貴重な資源が保護されているか
- まちの中や観光客が集まるスポット、港、大きな道沿いに「島原半島ユネスコ世界ジオパーク」という文字が露出し、地域の人も観光客も、島原半島がユネスコ世界ジオパークに認定されていることを認識できるか
- ジオパーク活動にかかわる人たちが、ジオパークというプログラムを活用して、今後、島原半島をどのような姿にしていきたいと考えているのか

などが、重点的に確認されると見込まれます。来るべきユネスコの再認定審査は、もう始まっています。

第43回 ジオ空教室

8月22日(土) 午後1時～3時(受付:午後0時30分～)

島原市立三合公民館(島原市中原町乙1935番地)

「種採りが可能」な在来・固定種といわれる伝統野菜の種採り体験を通して、伝統野菜の魅力や未来に残す意義について話してもらいます。

- 題 目…「種採り」から学ぶ伝統野菜
～伝統野菜を未来のこどもたちへ～
- 講 師…竹田かつむり農園

島原半島の歴史・文化・自然、そしてそれらを支えるジオの魅力を、その道のプロが毎回たのしく紹介します。ふるってご参加ください！

- 持参品…タオル、飲み物、マスク
※動きやすい服装で参加してください。
- 定 20人 料 無料 8月12日(水)
- 申 氏名、住所、性別、生年月日、電話番号を記載したメールまたは電話で申し込んでください。
- ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を十分に講じて実施します。



住む人に誇りを、訪れる人に感動を

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産

図世界遺産推進室 73-6706

協力金箱を設置しました！



令和2年7月に原城跡が世界文化遺産に登録されて2年が経ち、史跡をより良い状態で次の世代へ残していくため、協力金箱を設置することになりました。

集まった協力金は、草刈りなどの保全活動や安全対策などに役立てます。

設置場所は、原城跡の総合案内所と有馬キリシタン遺産記念館の2カ所で、来場していただいた皆さんに任意で協力していただくものとしています。皆様のご協力をお願いします。



有馬キリシタン遺産記念館



原城跡の総合案内所

こい何か知っちゃう？
南島原の考古学



原城跡三ノ丸付近
(浦田観音東側遺跡)で
出土した弥生土器

城跡出土の弥生土器
～原城跡(南有馬町)～

これらは弥生時代の終わり頃の土器片です。煮炊き用の甕、ものを貯蔵する壺、お供えに用いる高坏などがあります。実はこちら、世界遺産である原城跡から出土したものです。

原城跡から弥生土器？と意外に思われる人も多いかもしれませんが、原城跡の三ノ丸付近には弥生時代の浦田観音東側遺跡という遺跡も残っています。このように異なる時代の遺跡が、重なりをもって現代まで残ることは比較的良好に見られます。南有馬の海に突き出した高台は、有馬氏が原城を築くのに適した土地だったと思われますが、きっと弥生時代の人たちが生活を営むうえでも良い場所だったのでしょう。歴史のつながりが感じられて興味深いですね。

8月・9月の
小企画

8月1日(土)～9月30日(水)

※休館日：毎週火曜日

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
図深江埋蔵文化財・噴火災害資料館

図一般…200円、高校生…150円、
中学生以下…無料 *団体割引あり

※企画展は入館料のみでご覧いただけます。
図文化財課 73-6705

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、やむを得ず中止になる場合があります。